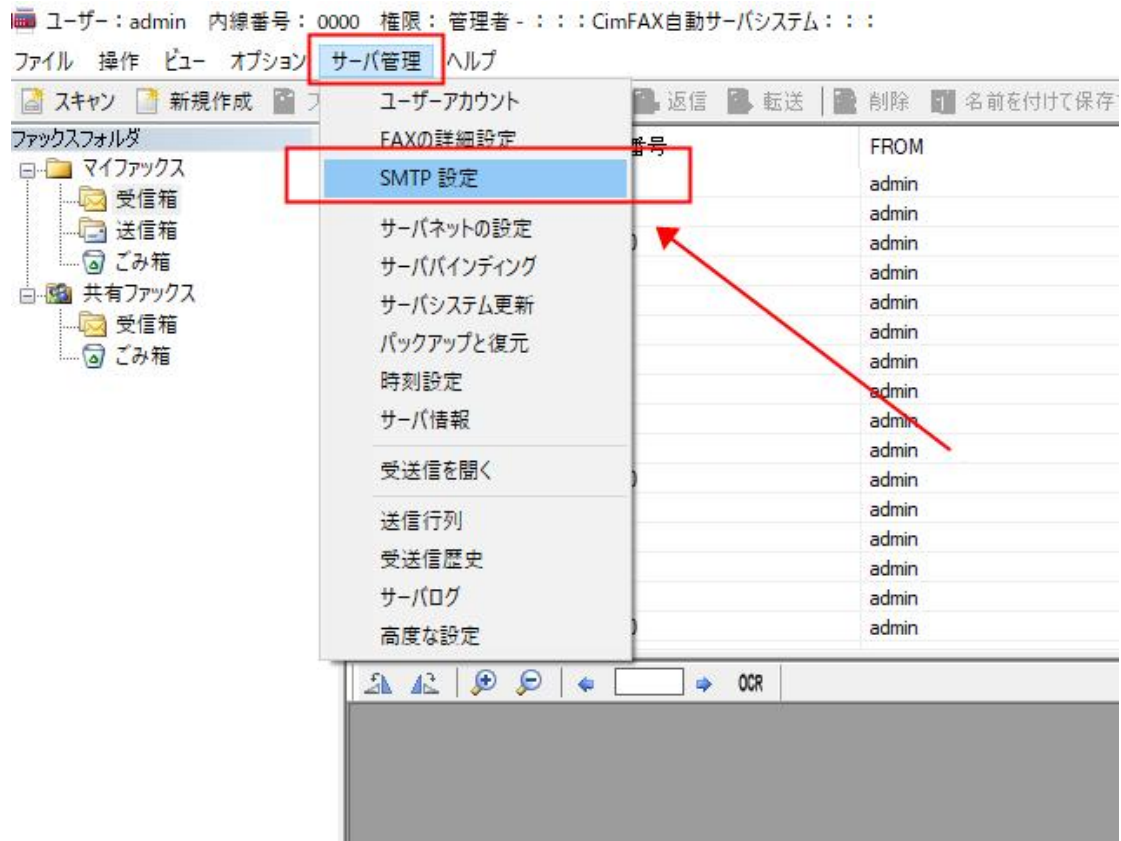


メール転送の設定方法 (Windows)

①

「サーバ管理」 - 「SMTP 設定」



②



CimFAX 共有SMTP設定

SMTPサーバ:

SMTPアカウント:

SMTPパスワード:

送信メールアドレス:

適用 閉じる

SMTP サーバ : smtp.gmail.com:587#TLS

SMTP アカウント : @gmail.com

SMTP パスワード : CimFAX 専用のアプリパスワード (詳しくは③をご覧ください)

送信メールアドレス : @gmail.com

ご注意 : 「SMTP アカウント」と「送信メールアドレス」は同じアドレスに設定してください。

③

<https://mail.google.com/> にアクセスして、Gmail Web 画面に入ります。

Gmail Web 画面右上のアイコンを選択して、「Gmail アカウントを管理」を選択します。



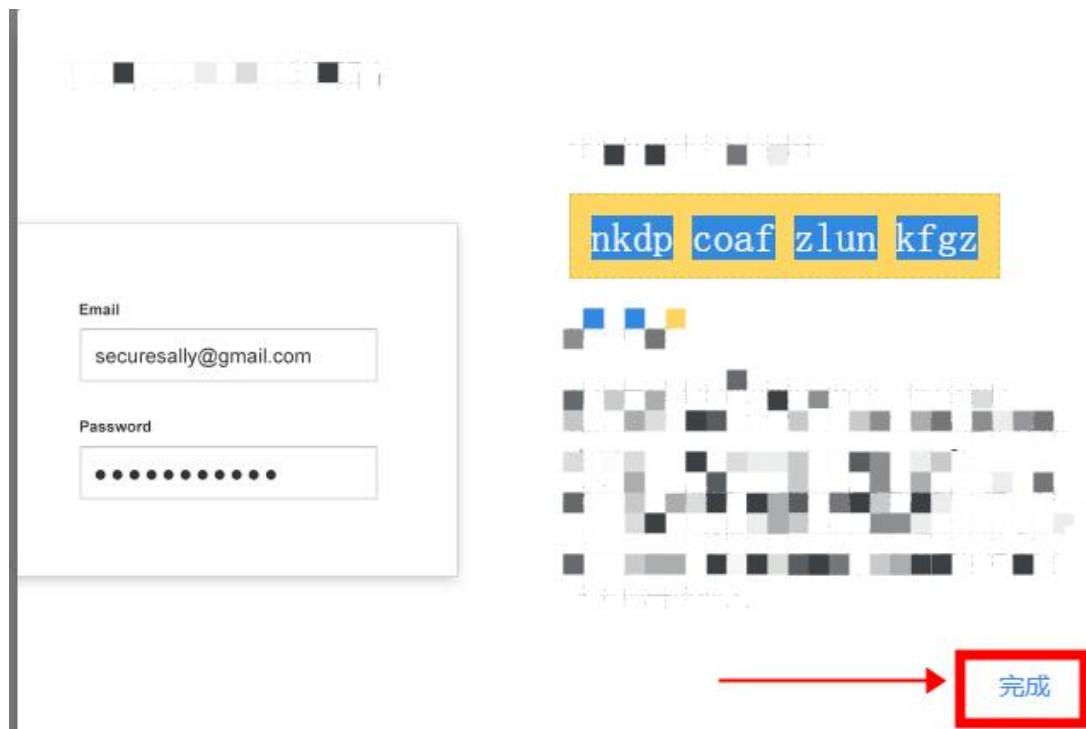
アカウント管理画面で「セキュリティ」を開いて、「アプリ パスワード」を開いて、CimFAX 専用のアプリパスワードを作成します。



作成した CimFAX 専用のアプリパスワードを選定し、右クリックで「コピー」します。
Gmail のアプリパスワードをコピーする際、スペースも一括コピーして、貼り付ける必要
があります。



そして、「完成」を選択します。



「サーバ管理」 - 「SMTP 設定」画面に戻って、SMTP パスワードの空欄に先程コピーした CimFAX 専用のアプリパスワードを貼り付けます。

手動で入れることも可能ですが、入れ間違いがないようにコピーを推奨します。



The image shows a dialog box titled "CimFAX 共有SMTP設定" with a close button (X) in the top right corner. It contains four input fields: "SMTPサーバ:", "SMTPアカウント:", "SMTPパスワード:", and "送信メールアドレス:". The "SMTPパスワード:" field is highlighted with a red rectangular border. A red arrow points from the right side of the dialog box towards the "SMTPパスワード:" field.

SMTPサーバ:

SMTPアカウント:

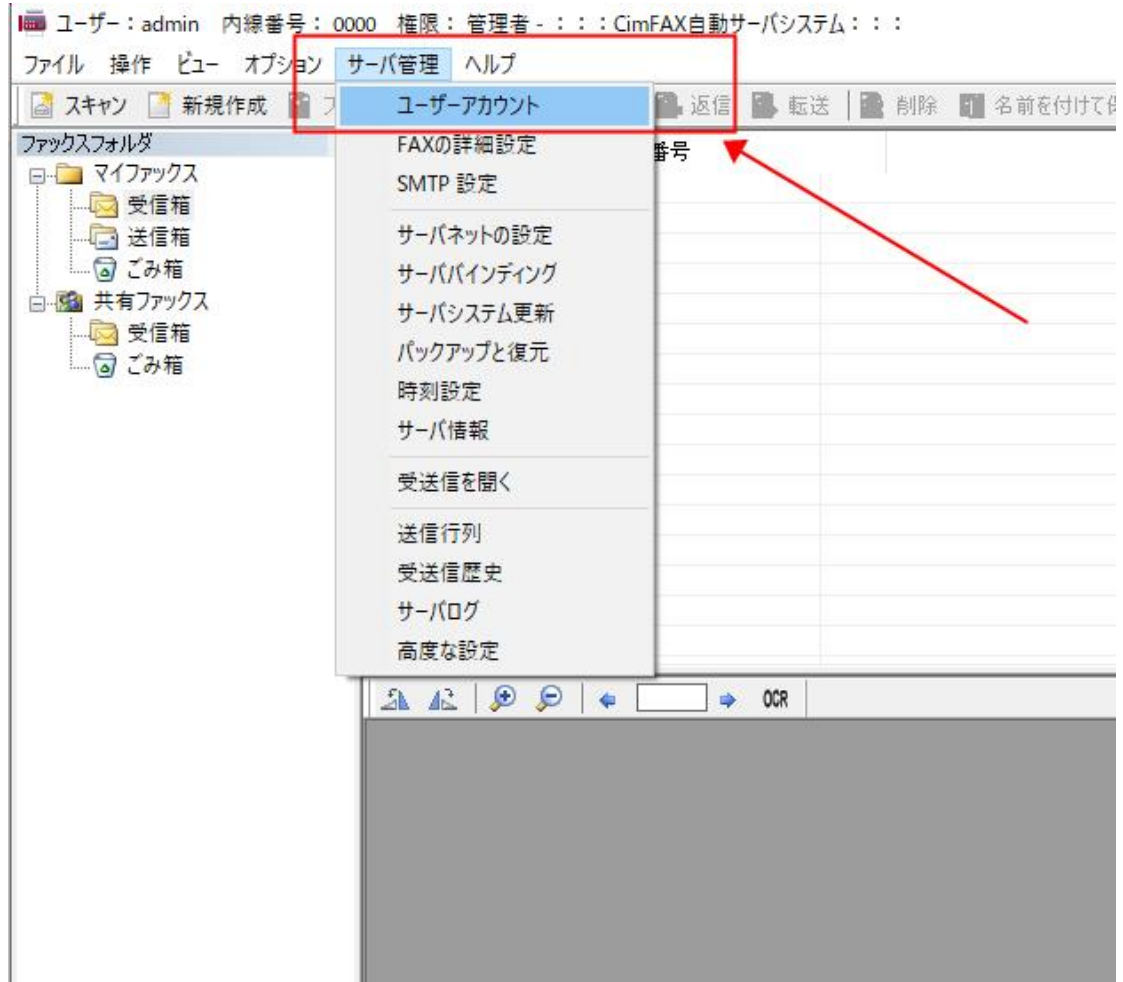
SMTPパスワード:

送信メールアドレス:

適用 閉じる

④

「サーバ管理」－「ユーザーアカウント」



⑤

ユーザー権限：「FAX を E メールアドレスに転送する」

転送設定：「いつも転送する」

受信アドレス：転送された FAX の内容を確認するためのメールアドレス（どのアドレスでも OK）

SMTP 設定：共有 SMTP

CimFAX ユーザーアカウント

admin

ユーザー名: admin

パスワード: ●●●●●●

内線番号: 0000

ユーザー権限

管理者 分配者 送信する 受信する

リモートアクセス FAXをEメールアドレスに転送する

FAXをEメールアドレスに転送するオプション

転送設定: 転送しない

受信メールアドレス:

SMTP設定: 共有SMTP 個人SMTP

SMTPサーバ:

SMTPアカウント:

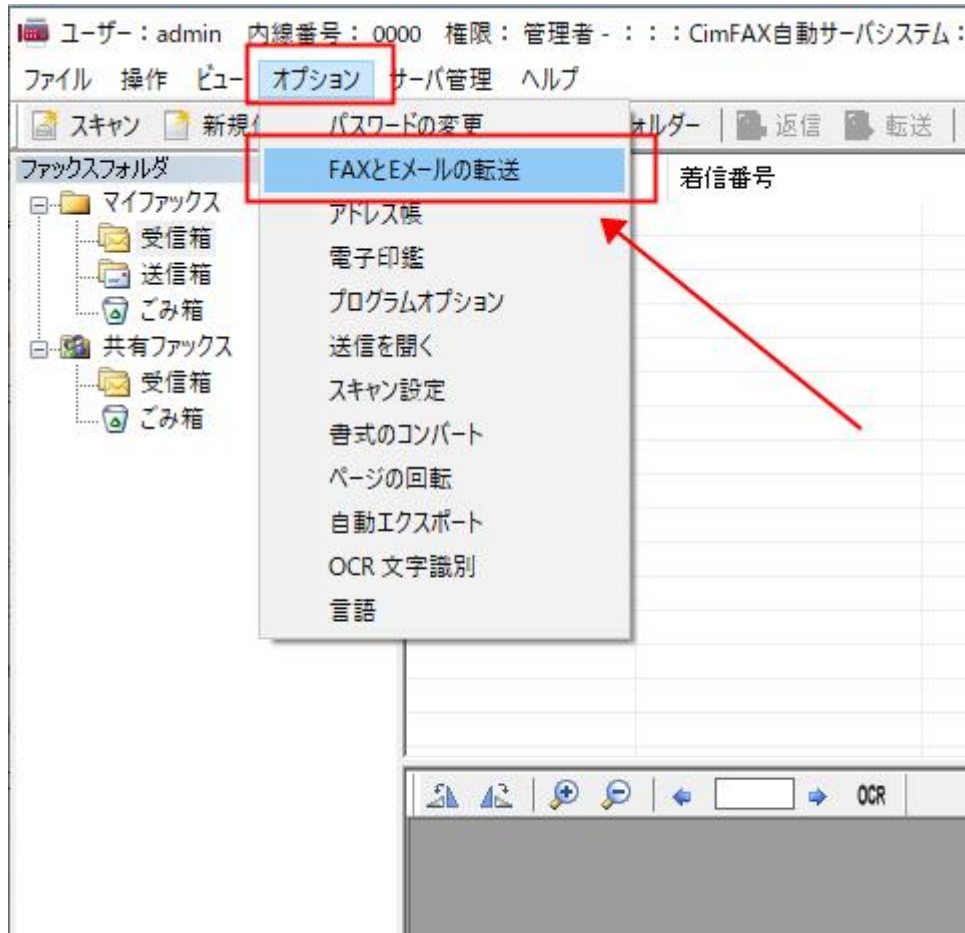
SMTPパスワード:

送信メールアドレス:

ユーザー追加 ユーザー削除 適用

⑥

「オプション」 - 「FAX と Eメールの転送」



⑦

転送設定：「いつも転送する」

受信アドレス：転送された FAX の内容を確認するためのメールアドレス（どのアドレスでも OK）

SMTP 設定：「共有 SMTP」

オプション

転送設定: 転送しない

受信アドレス:

SMTP設定: 共有SMTP 個人化

SMTPサーバ:

暗号化リンク: None ポート: 25

SMTPアカウント:

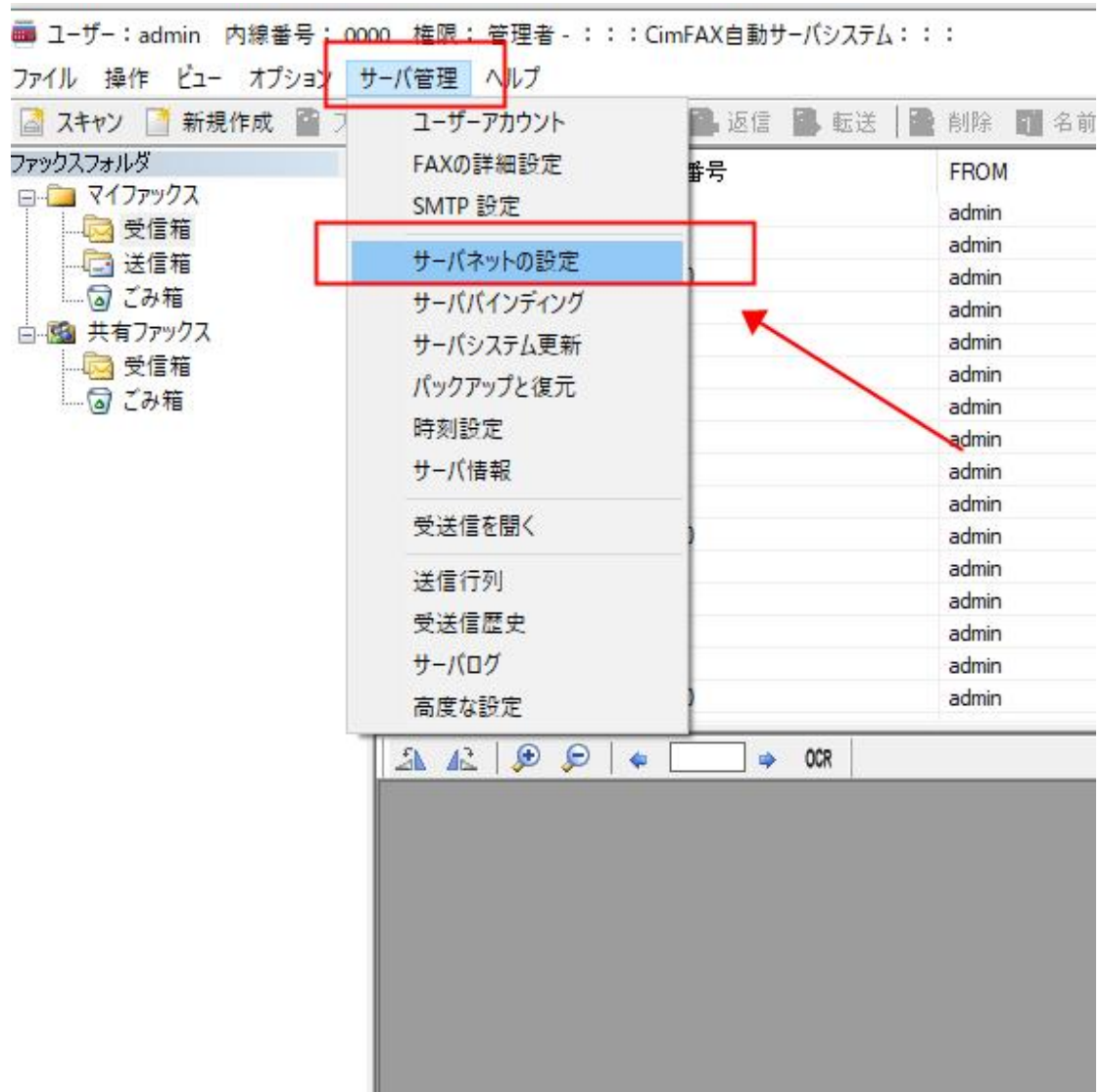
SMTPパスワード:

送信アドレス:

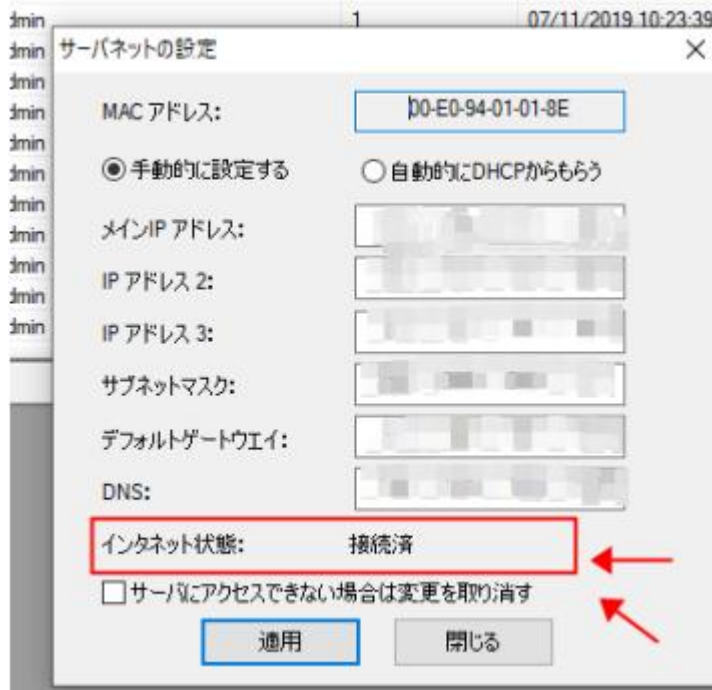
はい キャンセル

⑧

「サーバ管理」 - 「サーバネットの設定」を開きます。



インターネット状態が「接続済」になっているかをご確認ください。



上記の設定を完了後、メール転送が動作されると思います。

設定を完了しても転送されない場合は、下記の対処法をお試しください。

対処法：

転送された FAX 内容は受信アドレスの「迷惑メール」箱に入ってしまいます。

受信アドレスから転送用の送信アドレスを連絡先として追加すれば、次回の転送は「迷惑メール」ではなく、「受信箱」に届くと思います。

The screenshot shows the Gmail interface with a search for 'in:spam'. The left sidebar lists folders, with '迷惑メール' (Spam) highlighted in red. The main area shows a search filter 'in:spam' and a list of filters: '完全に削除' (Completely delete), '迷惑メールではない' (Not spam), and '迷惑メール' (Spam). A red arrow points from the '迷惑メール' folder in the sidebar to the '迷惑メールではない' button in the email header.

「迷惑メールではない」を選択して、転送の問題を解決することも出来ます。

This close-up screenshot shows the email header with the '迷惑メールではない' (Not spam) button highlighted in red. Below the header, a message states: '[迷惑メール]のメールは、30日後に自動的に削除されます。 迷惑メールをすべて削除' (Messages in Spam will be automatically deleted in 30 days. Delete all spam).